

## バトン・タッチ

れつおう げ  
列王下2・9～18

1. エリシャさんは、どんな人ですか？

① エリヤ先生のお弟子さんであとつぎ。

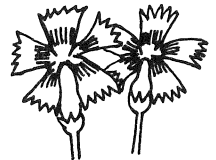
② 悪い王様アハブ王のあとつぎ。

③ 大金もちのお父さんのあとつぎ。

[こたえ： ]

2. エリシャさんは、エリヤ先生になにを求めましたか？

今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。

れつおう げ  
列王下2・93. エリヤ先生が天にのぼったあと、エリシャさんはどうになりましたか？  
(15節)

④ エリヤ先生にあった聖霊の力があたえられた。

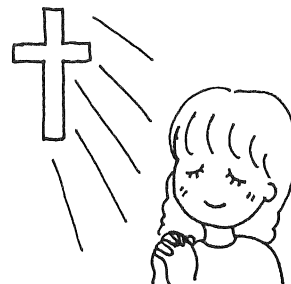
⑤ エリヤ先生がいなくなり、力をうしなった。

⑥ エリヤ先生がいなくなったことがかなしくなって泣いた。

[こたえ： ]

4. 聖霊の力はすごいよ！あなたは悪に勝つ聖霊の力がほしいですか？

- ☐ ほしいです
- ☐ いらなひです
- ☐ よくわかりません

いの  
お祈り

天のお父様、悪に負けて神様からはなれてしまうことがないよう、教会の先生やみんながもっている聖霊の力をわたしにも与えてください。アーメン。

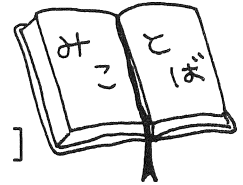
あい  
愛のしもべ

イザヤ 42・1～9

1. イザヤさんのおしごとは、なんですか？ばんごうでこたえよう。

- ① イスラエル<sup>こく</sup>国の<sup>おうさま</sup>王様  
 ② 神<sup>かみさま</sup>様の<sup>つた</sup>みことばを<sup>つた</sup>伝えるしもべ  
 ③ 取<sup>しゅぜいにん</sup>税人

[こたえ：



2. イザヤさんは、神<sup>かみさま</sup>様からどんな<sup>き</sup>みことばを聞きましたか？  
 今日<sup>きょう</sup>おぼえた<sup>せいしょ</sup>聖書の<sup>か</sup>みことばを書きましょう。

イザヤ 42・1

3. イザヤさんが<sup>つた</sup>伝えたキリストは、どんな<sup>せつ</sup>おかたですか？（3節）

- ① 悪い<sup>わる</sup>ことをした<sup>ひと</sup>人をやっつける<sup>せんし</sup>戦士  
 ② りっぱな<sup>ひと</sup>すぐれた<sup>おうさま</sup>人にごほうびを<sup>お</sup>あたえる王様  
 ③ 弱い<sup>よわ</sup>人を<sup>ひと</sup>愛して<sup>あい</sup>助ける<sup>たす</sup>救い主<sup>すくぬし</sup>

[こたえ：

]

4. あなたも、弱い<sup>よわ</sup>人を助ける<sup>ひと</sup>神<sup>かみさま</sup>様の<sup>あい</sup>愛を<sup>つた</sup>伝えることができるように、イエス<sup>さま</sup>様は<sup>たす</sup>助けて<sup>しん</sup>くださいます。信じますか。○をつけましょう。

- ☐ 信<sup>しん</sup>じて、神<sup>かみさま</sup>様の<sup>あい</sup>愛を<sup>つた</sup>伝えます。  
☐ 神<sup>かみさま</sup>様の<sup>あい</sup>愛を<sup>つた</sup>伝えようとは思<sup>おも</sup>いません。  
☐ わかりません。



いの  
お祈り

天<sup>てん</sup>のお父<sup>とうさま</sup>様、神<sup>かみさま</sup>様の<sup>あい</sup>愛と<sup>すく</sup>救いを、かぞくや<sup>とも</sup>お友だちにつたえることができるように、わたしに<sup>あい</sup>きよい<sup>こころ</sup>愛の心をあたえてください。アーメン。

## だれのおかげ？

ミカ6・1～8

1. ミカさんはみんなに、神様の言われることを聞きなさいと伝えました。  
それは、どんなこと？ばんごうでこたえよう。(3～5節)

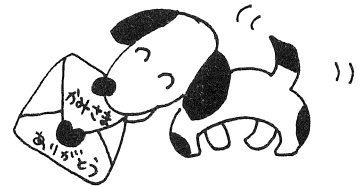
- ① あなたたちはよくがんばった。すばらしい。  
② 神様はなんどもあなたたちを救われたことを思いだしなさい。  
③ ちゃんと毎日、勉強しているかな。[こたえ： ]

2. つづいて、ミカさんが伝えたことはなんでしょう。  
今日おぼえた聖書のみことばです。下に書きましょう。

ミカ6・8

3. 神様は、どんなことを喜ばれますか。(8節)

- ① りっぱな行い。  
② 神様を信じていつもいっしょにいること。  
③ たくさんの羊を供え物としてささげること。 [こたえ： ]



4. 神様といつもいっしょにいるためには、どうしたらいいですか。

- ① 神様にいつもありがとうございますと感謝して神様を愛する。  
② 自分のりっぱな行いを神様に伝えてじまんする。  
③ わたしはだいじょうぶですと強く生きる。 [こたえ： ]

## いのちのお祈り

天のお父様、わたしが生きているのは神様のおかげです。だから、いつも神様を愛して、神様といっしょにいられるように守ってください。アーメン。

さいこう けいかく  
**最高の計画**

エレミヤ 29・10～14

1. 今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。

エレミヤ 29・11



2. 神様のご計画は、わたしたちになにをあたえてくれますか？  
 ばんごうでこたえよう。(11節)。

① わざわい。

② 平安と将来と希望。

③ 神様もわからない。

[こたえ：



3. 神様のご計画は、どんなご計画ですか？(10、14節)

① まちがいやしっぱいがある。

② そのとおりにならないこともある。

③ いちばんよいことが、かならずおきる。 [こたえ：

4. あなたには、どんな神様のご計画があると思いますか。

① とくべつな計画はないと思う。

② なにかわからないけど、きっとすばらしい計画があると思う。

③ 神様の愛と救いを伝える計画があると信じています。

④ そのほか。( )

[こたえ：

いの  
**お祈り**

天のお父様、わたしにすばらしい計画を、用意してくださっていることを信じますから、従うことができるようにみちびいてください。アーメン。

## エゼキエル

エゼキエル 47・1～12

1. エゼキエルさんはどんな生活せいかつをしていましたか？ばんごうでこたえよう。

- ① お金かねもちでぜいたくぜいかつな生活せいかつをしていた。  
 ② 知らない外国がいこくに連れて行かれて生活せいかつしていた。  
 ③ たくさんのお友だちともと楽しく生活たのしていた。 [こたえ： ]

2. 神様かみさまはエゼキエルさんに、すばらしい約束やくそくをしてくださいました。  
 それはなんでしょう？今日きょうおぼえた聖書せいしょのみことばを書きましよう。

エゼキエル 47・9

3. 「この川かわ」とは、なんのことでしょう？

- ① 聖霊せいれい。  
 ② 天あまの川かわ。  
 ③ エジプトのナイル川かわ。 [こたえ： ]

4. 聖霊せいれいのはたらきは、なんでしょう？

- ① 罪つみに苦しむ人くるに新しいのちひと あたらをあたえる。  
 ② 川かわの水みずをいっぱいにする。  
 ③ よごれた空気くうきをきれいにする。 [こたえ： ]



5. あなたは、聖霊せいれいのはたらきをうけたいですか？○をしましょう。

- ☐ はい、ぜひうけてきれいな心こころをもちたいです。  
☐ いいえ、新しいのちあたたらはひつようありません。  
☐ わかりません。



## いのちのお祈り

天てんのお父様とうさま、聖霊せいれいのはたらきによって、わたしの心こころの中なかにある悪あくや苦しみくるしみを押し流ながして、喜びよろこあふれる新あたしいいのちにみたしてください。アーメン。

## ダニエル

ダニエル 2・25～49

1. ダニエルさんのおしごとは、なんですか？ばんごうでこたえよう。

① お医者さん

② 科学者

③ 外国の王様に仕える役人

[こたえ： ]

2. 王様は国中の人たちに、どんな命令をしましたか？（5～6節）

① おいしい食物をもってきなさい。

② ほんとうの神様を礼拝しなさい。

③ わたしの見たゆめの意味をおしえなさい。

[こたえ： ]

3. 王様の命令を知ったダニエルさんは、王様になんと答えましたか？

今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。

ダニエル 2・28



4. あなたは、とても困ったことがおきたらどうしますか？○をしましょう。

☐ 神様を信じてお祈りをする。

☐ パソコンのインターネットでしらべる。

☐ あきらめる。



### いのちのお祈り

天のお父様、あなたはどんなことからわたしを救ってくださいますから、いつでも神様を信じてお祈りができるように助けてください。アーメン。

1. バビロンの王様が、金の像を神様として拝みなさいと命令しました。ダニエルさんの3人のお友だちはどうしましたか？ばんごうでこたえよう。

- ① こわかったので、王様の言うとおりにした。  
 ② ほんとうの神様を信じていたので、王様の言うとおりにしなかった。  
 ③ 王様のところからにげだした。 [こたえ： ]

2. カンカンにおこって「火の中に投げ入れるぞ」と言った王様に、3人はなんといいましたか？今日おぼえた聖書のみことばを書きましょう。

ダニエル3・17



3. 3人の青年たちは、どうになりましたか。

- ① 火に焼かれて真っ黒こげになった。  
 ② 神様が火の中でもいっしょにいてくださり、守られた。  
 ③ 王様の気がかわって、ゆるされた。 [こたえ： ]

4. あなたは、どんなことがあっても神様を信じますか。○をしましょう。

- ☐ はい、どんなことがあっても信じます。  
☐ 信じることができないときがあるかもしれません。  
☐ 信じたいとは思いません。



### いの お祈り

天のお父様、どんなときでもあなたはわたしを守ってくださいますから、わたしをいつも神様からはなれないで信じるものにして下さい。アーメン。

B

2009年 11月22日

なまえ

しゅうかく しゅくふく  
収穫の祝福

マラキ3・6～12

1. きょうのみことばを、せいしょ み か  
聖書を見て書きましょう。

マラキ3・10

2. かみさま  
神様がわたしたちにねがっておられることは何ですか。

( ) に○か×を書きましょう。

( ) かみさま い かみさま  
神様にごめんなさいと言って神様にかえる。

( ) かみさま こころ  
神様に 心 からのささげものをする。

( ) かみさま い  
神様なんてしらないとわがママを言う。

3. ただ  
正しいものを [ ] なか ばんごう か  
の中に番号で書いてね。

① かみさま  
神様がこまっておられるのでけんきんにする。

② かみさま しゅくふく  
神様に祝福してもらうためにけんきんする。

③ かみさま  
神様がすべてをくださっているので、かんしゃしてけんきんをささげる。

④ かね  
お金がなくなるのでけんきんはしない。

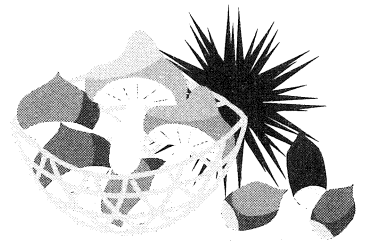
⑤ あたえられたものの十分の一は神様のもの。

4. かみさま か  
神様がわたしにくださっているものを書きましょう。

いの  
お祈り

てん とうさま  
天のお父様、わたしたちにひつようなものを、いつもあたえてくださって、  
ありがとうございます。

さま なまえ いの  
かんしゃして、イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。





# イザヤの<sup>まぼろし</sup>幻

イザヤ9・1～7

1. きょうのみことばを、<sup>せいしょ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て<sup>か</sup>書きましょう。

イザヤ9・6

2. イザヤのしごとは何<sup>なん</sup>でしょう。 <sup>ただ</sup>正しい<sup>ばんごう</sup>番号を（ ）に<sup>か</sup>書きましょう。

① 王<sup>おう</sup>さま

③ りょうし

② せんせい

④ よげんしゃ

( )



3. イザヤがよげんをしていた<sup>じだい</sup>時代は、どんな<sup>じだい</sup>時代<sup>じだい</sup>だったでしょう。 <sup>ただ</sup>正しい<sup>ばんごう</sup>番号に○をつけ<sup>しだい</sup>ましょう。

① あかるいへいわな<sup>じだい</sup>時代② 神様<sup>かみさま</sup>をわすれた<sup>じだい</sup>くらい時代

4. イザヤはイエス<sup>さま</sup>様をしょうかいしています。イエス<sup>さま</sup>様はどんな<sup>ただ</sup>なかた<sup>いろ</sup>で<sup>ただ</sup>しょうか。 <sup>ただ</sup>正しい<sup>いろ</sup>ものに色<sup>いろ</sup>をぬり<sup>いろ</sup>ましょう。

④ くるしみをあたえられる。

① くらやみをてらしてくださる。

⑦ つみをとりのぞいてくださる。

⑤ おしえてくださる。

② なんでもできる。

⑧ へいわをあたえてくださる。

⑥ あらそいをあたえられる。

③ なんにもされない。

## いの お祈り

<sup>てん</sup>天のお父<sup>とうさま</sup>様。すばらしいイエス<sup>さま</sup>様を、わたしのために<sup>う</sup>生まれさせてくださり、ありがとうございます。イエス<sup>さま</sup>様を<sup>しん</sup>信じてあゆみます。イエス<sup>さま</sup>様のお名前<sup>なまえ</sup>によって<sup>いの</sup>お祈りいたします。アーメン。

すく めしたんじょう  
救い主誕生

ルカ 2・1～7

1. きょうのみことばを、<sup>せいしよ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て書きましょう。

ルカ 2・6～7

2. つぎの  の中<sup>なか</sup>にこたえを書きましょう。

- ① <sup>かみさま</sup>神様の言<sup>い</sup>われるとお<sup>まじ</sup>り、ナザレ<sup>まち</sup>の町からベツレヘム<sup>い</sup>へ行ったのはだれとだれですか。

- ② マリヤは、<sup>あか</sup>赤ちゃんをどこでうみましたか。  
ヒント：やどやではありません。

3. かいばおけの中<sup>なか</sup>でうまれた<sup>あか</sup>赤ちゃんはだれでしょう。

すく<sup>ぬし</sup>い主    さま



4. <sup>かみさま</sup>神様は何<sup>なん</sup>のためにイエス様<sup>さま</sup>をくださったのでしょうか。  
( ) からえらびましょう。

わたしたちを   から<sup>すく</sup>救<sup>ぬし</sup>って、

(いのち、ほろび)  
あく、つみ

えいえんの    をあたえるため。

いの  
お祈り

<sup>てん</sup>天<sup>とうさま</sup>のお父様、わたしたちのために、すく<sup>ぬし</sup>い主イエス様<sup>さま</sup>をプレゼントしてくださって、ありがとうございます。

イエス様<sup>さま</sup>のお名前<sup>なまえ</sup>によっておいのりします。アーメン。

## クリスマスのさんび

ルカ2・8～20

1. きょうのみことばを、<sup>せいしょ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て<sup>か</sup>書きましょう。

ルカ2・14

2. ( ) の中に<sup>なか</sup>こたえ<sup>か</sup>を書きましょう。

① よる、<sup>の</sup>野原<sup>は</sup>にいた<sup>ひと</sup>人は、どんな<sup>ひと</sup>人たちだったでしょう。

ひつじのせわをしていた ( ) <sup>せつ</sup>8節

② <sup>おお</sup>大きなよろこびをつたえてくれたのはだれですか。

( ) <sup>せつ</sup>10節

3. <sup>かみさま</sup>神様の<sup>な</sup>みつかい<sup>し</sup>(てんし)は、何を<sup>なに</sup>知らせてくれましたか。

○の中に<sup>なか</sup>こたえをいれてね。

す ( ) い ( ) し ( ) <sup>う</sup>がお生まれになったこと。

4. <sup>ただ</sup>正しいものに<sup>いろ</sup>色をぬりましょう。

① ひつじかいは、イエスさまにあえてよろこんだ。

③ ひつじかいは、イエスさまにあえなかったのでかなしかった。

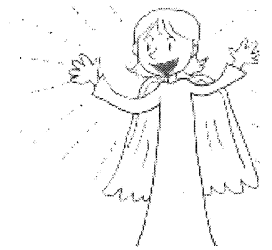
② ひつじかいは、かみさまをさんびした。

④ ひつじかいは、イエスさまのことをみんなにしらせた。

<sup>いの</sup>お祈り

<sup>てん</sup>天のお父様、<sup>とうさま</sup>ひつじかいがイエス<sup>さま</sup>様にあって、よろこびさんびしたように、わたしもイエス<sup>さま</sup>様をさんびします。

イエス<sup>さま</sup>様のお名前<sup>なまえ</sup>によってお祈り<sup>いの</sup>します。アーメン。



# まことの王<sup>おう</sup>

マタイ2・1～12

1. きょうのみことばを、<sup>せいしよ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て<sup>か</sup>書きましょう。

マタイ2・11

2.  <sup>なか</sup>の中にことばを<sup>い</sup>入れましょう。

- ① <sup>ひがし</sup>東<sup>くに</sup>の国からきたはかせたちは、だれをさがしていましたか。

すくい<sup>ぬし</sup>主で、まことの王<sup>おうさま</sup>様の

--	--	--

さま

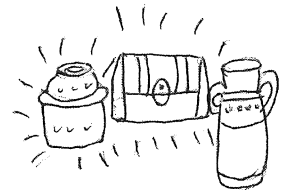
- ② イエス様<sup>さま</sup>はどこでおうまれになられましたか。

ユダヤの

--	--	--	--	--

3. はかせたちは、イエス様<sup>さま</sup>にあってすばらしいプレゼントをしました。  
どんなプレゼントだったでしょう。

1.  
2.  
3.



4. あなたは、イエス様<sup>さま</sup>に<sup>なに</sup>何をおさげしますか。

( )

お祈り <sup>いの</sup>天<sup>てん</sup>のお父様、<sup>とうさま</sup>まことの王<sup>おうさま</sup>様のイエス様<sup>さま</sup>をありがとうございます。

はかせたちのように、わたしも<sup>こころ</sup>心からイエス様<sup>さま</sup>を<sup>れいはい</sup>礼拝します。

イエス様<sup>さま</sup>のお名前<sup>なまえ</sup>によっておいのりします。アーメン。

B 2009年 12月 27日

なまえ

かん  
感 謝!

I テサロニケ5・12～22

1. きょうのみことばを、<sup>せいしょ</sup>聖書<sup>み</sup>を見て<sup>か</sup>書きましょう。

I テサロニケ5・18

2. ( ) の中<sup>なか</sup>に<sup>ただ</sup>正しいものに○、<sup>ただ</sup>正しくないものに×をつけましょう。

① ( ) せんせいたちをたいせつにする。

② ( ) せんせいたちのためにおいのりをする。

③ ( ) よわい人にいじわるをする。

④ ( ) <sup>わる</sup>悪いことをした人<sup>ひと</sup>には2ばい<sup>に</sup>にしてかえす。

⑤ ( ) みんなでなかよくすごす。



3. <sup>かみさま</sup>神様が<sup>さま</sup>イエス様<sup>なん</sup>にあって、ねがっておられることは何ですか。

☐ <sup>ばんごう</sup>に番号でこたえてね。

①
②
③

- |                                   |
|-----------------------------------|
| ① いつも <sup>よろこ</sup> 喜んでいること。     |
| ② いつもかなしんでいること。                   |
| ③ たえず <sup>いの</sup> 祈ること。         |
| ④ すべてのことに <sup>かんしゃ</sup> 感謝すること。 |
| ⑤ なんでもいやいやをいうこと。                  |
| ⑥ お祈り <sup>いの</sup> はしないこと。       |

4. <sup>ことしいちねん</sup>今年一年<sup>まも</sup>を守ってくださった<sup>かみさま</sup>神様に、<sup>かんしゃ</sup>感謝<sup>か</sup>のことばを書きましょう。

( )

お祈り <sup>いの</sup>天のお父様<sup>てん</sup>、この一年間<sup>いっねんかん</sup>お守り<sup>まも</sup>くださってありがとうございます。  
すべてに<sup>かんしゃ</sup>かんしゃします。

<sup>さま</sup>イエス様のお名前<sup>なまえ</sup>によってお祈り<sup>いの</sup>します。アーメン。

# ワーク B 解説 10~12月

(10/4~11/15佐藤直哉、11/22~12/27野勢かほる)

10/4

ワークを解きながら、預言者エリシャがエリヤから聖霊を求めて受け継いだことを知り、私たちにも同じように聖霊が与えられるよ、と決心を促します。このカリキュラムは、教師自身がどれほど切に聖霊を求め、聖霊に満たされているかが問われます。

問1 正解：①

問2 ただその個所のみ言葉だけでなく、話のつながりも覚えるようにしましょう。

問3 正解：①

問4 先生自身が聖霊を受けた証をするといいいでしょう。

10/11

預言者イザヤのように、子どもたちもイエス様の愛を伝えるしもべとされることを学びます。そのためには、イエス様のしもべとしての愛を十分に知ることが必要です。

問1 正解：②

問2 このみ言葉を覚えるだけではなく、後のつながりを大切にしましょう。

問3 答え：③

問4 子どもたちの身近なところにイエス様の救いを必要としている人がいないか、尋ねてみましょう。

10/18

へりくだるという目標を小学校低学年に伝えるのは難しいと思います。ワークでは、自分のいのちは自分自身によるのではなく、神様に依存しているということから「へりくだって神様と共に歩む」ことが伝えられたらと願っています。

問1 正解：②

問2 小学校低学年には意味が難しいみ言葉です。一つ一つ細かく意味を伝えることはせず、最後の「神と共に歩むこと」を覚えてもらいましょう。

問3 正解：②

問4 正解：①

10/25

人類にとって、子どもたちは希望であり宝です。それなのに、平安と将来と希望をもつ子どもの何と少ないことでしょうか。ぜひ、神様は子どもたち一人一人に大いに期待して、すばらしい最高のご計画を用意し、実現されるということを伝えましょう。

問1 まずは、み言葉によって、計画の主は神様であることを覚えましょう。

問2 正解：②

問3 正解：③

問4 子どもたち一人一人が自由に発言できるように、聖霊様におゆだねしましょう。教師ではなく神様が子どもたちに働きかけて、よい信仰の決心に必ず導いてくださるはずですよ。

11/1

小学校低学年にはかなり難しいテキストのように思います。しかし、教団の大切な信仰である「きよめ」は小学校低学年に教えるのは早いとは思いません。大切なことから伝えて導くべきでしょう。どうして「川の水」が聖霊をさすのかは説明しません。聖霊はすべての人にいのちを与えて生かすということが伝えられたら、それでいいのです。

問1 正解：②

問2 文章自体は難しい言葉ではないので、覚えてもらいましょう。「すべてのものが生きている」それはどんな川なの？と疑問をもつことができれば、なおよいです。

問3 正解：①

問4 正解：①

問5 もしも、そのときに聖霊を受ける決心と祈りができなくても、「きよめ」はとても大切ということだけでも伝えることができれば、素晴らしいことです。

11/8

あらゆる情報が簡単に手に入り、楽をして答えを得ようとする風潮の世の中にあって、祈って神様から答えを得るということはとてもナンセンスだと思われるかもしれません。しかし、人知をはるかに越えた神様を子どもたちが信じて、大胆に証しすることができるようになれば、どんなに素晴らしいことでしょうか。それがこのワークの目標です。

問1 正解：③

問2 正解：③

問3 このみ言葉を覚えるだけでなく、信じることができるように導きましょう。

問4 教師に祈りが聞かれた体験があれば、お話するといいでしょう。そして、小さな子どもの祈りこそ、神様は聞いて答えてくださることを信じて伝えましょう。

11/15

偶像があふれ、かつ物質主義という不思議な国、日本において、徹底した神様への信頼を持つチャンスは子ども時代が一番でしょう。このテキストは小学校低学年にもわかりやすい話ですが、おとぎ話にならないよう、リアルに伝わるように教え導きましょう。

問1 正解：②

問2 み言葉から、火の燃える炉にも屈しない信仰を覚えましょう。

問3 正解：②

問4 子どもたちの現在の信仰告白をそのまま受け入れて励ましましょう。

11/22

問1 「天の窓を開いて、祝福を与える」と約束されている、み言葉を書きましょう。

問2 神様は、私たちが神様のもとへ立ち帰るのを願っておられます。正解：○、○、×。

問3 すべては神様のものです。神様の喜ばれるささげものを知らせましょう。正解：③、⑤。

問4 必要なものを与えてくださっている、神様の恵みの数々を書きましょう。

11/29

問1 希望の光として来てくださったイエス様に感謝しながら、み言葉を書きましょう。

問2 イエス様の生まれる約700年前のイザヤの働きを知らせましょう。正解：④。

問3 イザヤの活躍した時代は、暗い闇の世でしたが、イザヤは人々を励まし、希望を語りました。正解：②。

問4 イザヤは、イエス様がどういう方であるかを預言しました。み言葉からわかりやすく語りましょう。正解：①、②、⑤、⑦、⑧。

12/6

- 問1 富んでおられたお方が、貧しくなって来てくださったことを覚えて、み言葉を書きましょう。
- 問2 従順をもって従ったヨセフとマリヤ、<sup>けんそん</sup>謙遜な姿のイエス様を覚えましょう。  
正解：①ヨセフとマリヤ、②家畜小屋。
- 問3 客間に泊まれず、家畜小屋で生まれてくださった、イエス様に感謝しましょう。  
正解：イエス。
- 問4 イエス様の従順とへりくだりによって、救いが与えられたことを語りましょう。  
正解：つみ、いのち。

12/13

- 問1 イエス様によって、神様のみ心にかなう者にしてくださることを感謝し、み言葉を書きましょう。
- 問2 良き知らせが、まず、貧しい羊飼いに届けられたことを知らせましょう。  
正解：①羊飼、②天使。
- 問3 天使によって、救い主イエス様の大きな喜びが伝えられたことを語りましょう。  
正解：く、ぬ。
- 問4 良き知らせを受けた羊飼いは、救い主に会いに出かけ、会って喜びに満たされ、人々に語りました。私たちもお知らせしましょう。正解：①、②、④。

12/20

- 問1 博士たちがイエス様にお会いし、ひれ伏し、心からのささげものをささげたことを覚え、み言葉を書きましょう。
- 問2 遠い国から、イエス様を礼拝するために出かけた、博士たちのことを覚えましょう。  
正解：①イエス、②ベツレヘム。
- 問3 大切な贈り物をささげた博士たちの心を伝えましょう。  
正解：黄金、乳香、没薬。
- 問4 私たちのために、すべてを与えてくださったイエス様に心からのささげものができるように導きましょう。

12/27

- 問1 一年の感謝をしながら、み言葉を覚えましょう。
- 問2 パウロが教会生活の中で、大切なことは何かを伝えています。み言葉から具体的に語りましょう。  
正解：○、○、×、×、○。
- 問3 イエス様につながっておれば、み言葉を実行することが可能であることを語りましょう。  
正解：①、③、④。
- 問4 一年を守り支えてくださった神様に、大きな感謝をささげましょう。